

松阪三珍花保存会設立50周年記念

まつざかはなしょうぶ 松阪花菖蒲展 ご案内

2021年6月4日
松阪三珍花保存会

- とき 令和3年6月9日(水)～6月13日(日) 午前9時～午後4時
(13日は午前12時まで)
- ところ 松阪市本町 豪商ポケットパーク

松阪三珍花保存会有志による「松阪花菖蒲展示」

- とき 令和3年6月13日(日)～6月20日(日)
 - ところ
 - ① 松阪花菖蒲発祥の地 松阪市殿町1249 吉井様 宅
 - ② 本居宣長記念館 ③歴史民俗資料館 ④原田二郎旧宅 ⑤松阪市幸公民館
- ※展示場所により、日程および時間が異なる場合がございます。

<お願い>

新型コロナウイルス感染防止のためご来場いただく際にはマスクの着用、間隔をあけるなどされて、繊細で優雅とされる松阪花菖蒲をゆったりとした気持ちでお楽しみ下さい。

<お問い合わせ先>

・松阪市幸公民館

〒515-0073 松阪市殿町1198-2 TEL 0598 23-9549

松阪花菖蒲(Matsusaka Iris)

松阪花菖蒲は一般には伊勢花菖蒲(イセハナショウブ)とも呼ばれ、江戸花菖蒲・肥後花菖蒲とともに日本を代表する古典園芸植物の一つです。

松阪花菖蒲の起源は松坂城下・殿町に住む徳川紀州藩士であった吉井定五郎(1776～1818)がノハナショウブから品種改良されたのが始まりとされその子息の吉井政之助、孫の吉井吉之丞と三代にわたり多くの品種を作出したと伝えられている。

花は三英咲で、分枝しない。外花被(弁)は縮緬(ちりめん)地の薄弁で大きく発達し、深く垂れるのが特徴である。

1952年(昭和27年)に三重県教育委員会により松阪花菖蒲は松阪撫子・松阪菊とともに天然記念物に指定された。また、1970年には花菖蒲を県花に決定された。

松阪三珍花のホームページ <http://www.matsusaka-sanchinka.jp/> ご覧ください。